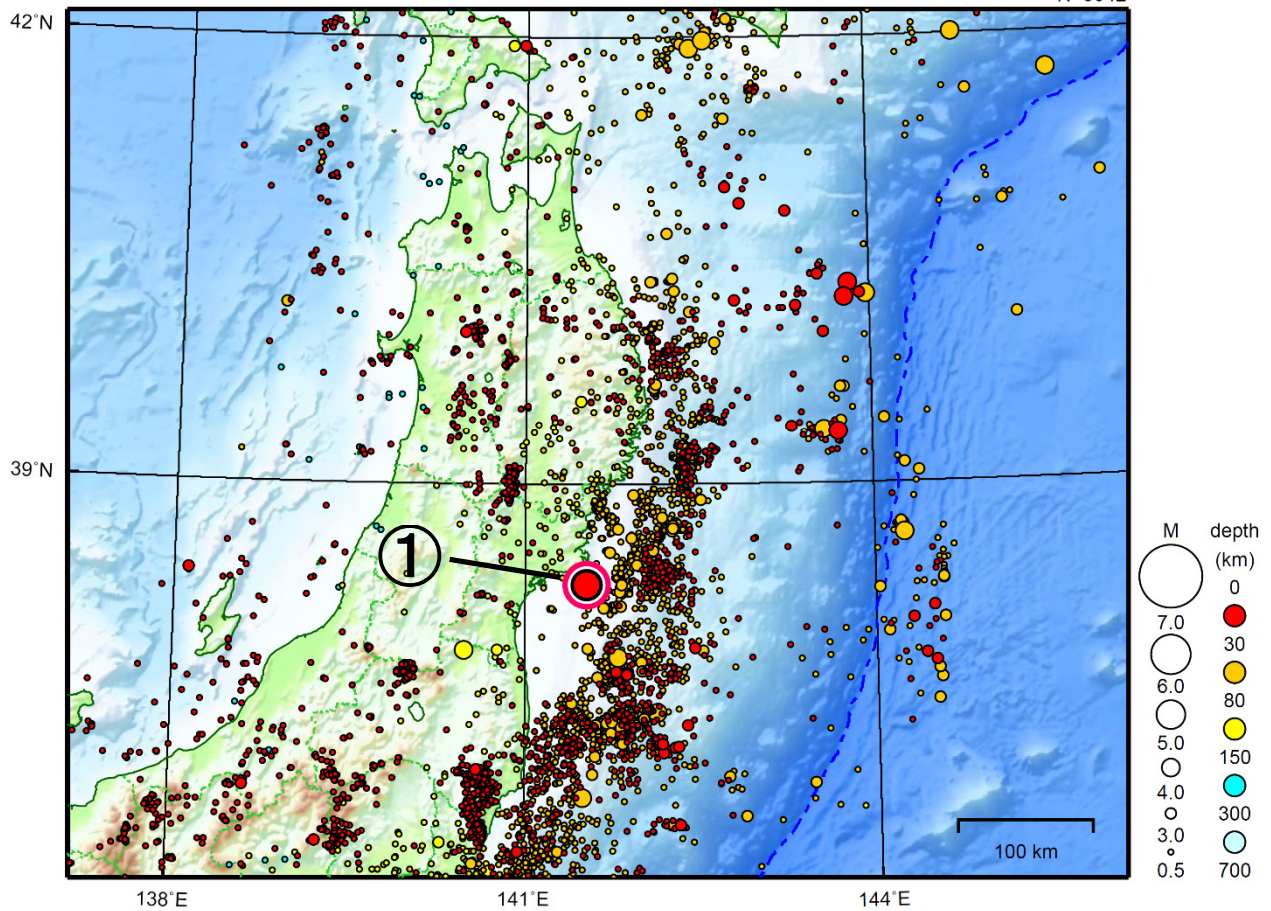


東北地方

2016/10/01 00:00 ~ 2016/10/31 24:00

N=5342



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

① 10月16日に宮城県中部でM5.2の地震（最大震度4）が発生した。

気象庁はこの地震に対して[宮城県沖]で情報発表した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

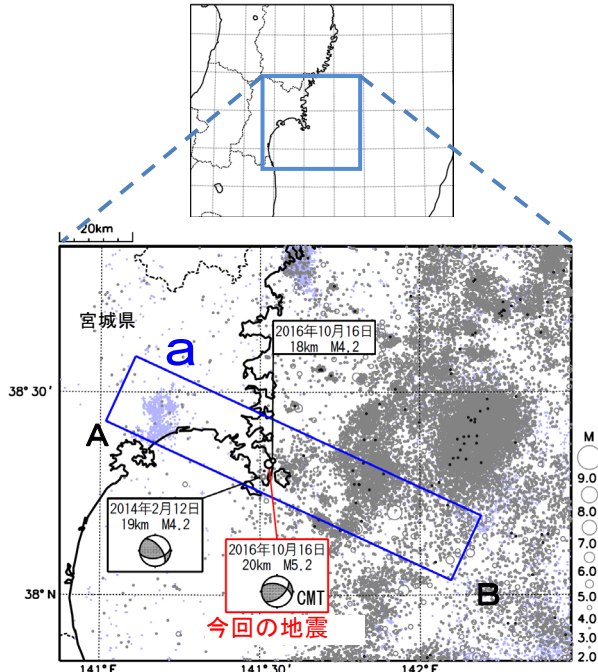
気象庁・文部科学省

10月16日 宮城県中部の地震

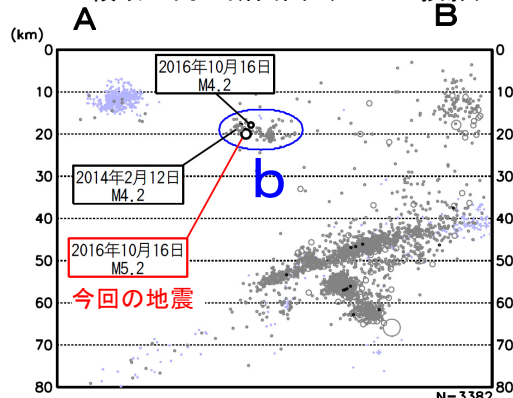
震央分布図

(1997年10月1日～2016年10月31日、
深さ0～80km、 $M \geq 2.0$)

東北地方太平洋沖地震前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2016年10月の地震を濃い○で表示



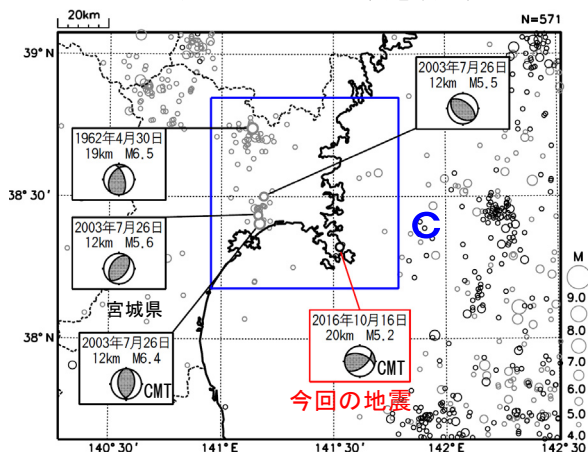
領域a内の断面図（A－B投影）



震央分布図

(1923年1月1日～2016年10月31日、
深さ0～30km、 $M \geq 4.0$)

2011年3月11日以降の地震を濃く表示



情報発表に用いた震央地名は「宮城県沖」である。

2016年10月16日16時37分に宮城県中部の深さ20kmでM5.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内の地震で、発震機構（CMT解）は北北西－南南東方向に圧力軸を持つ型であった。また、この地震の震源付近では、この地震の他に、16日に震度1以上を観測する地震が2回発生している。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降に地震活動が活発化した。

1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、2003年7月26日07時13分にM6.4の地震（最大震度6強）が発生するなど、26日に最大震度6弱以上の地震が3回発生し、負傷者677名などの被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域b内のM－T図及び回数積算数図

